



春が来た

ユウパリコザクラの会代表 藤井 純一

昨今春が来るのを待ちわびるようになりまして、寒さには人一倍自信があったはずですが、ここ数年めっきり弱くなりました。家では妻に室温設定は十八度にと、ずっと言って来ましたが、今では二十度以上にストーブを燃やしています。素足で居れなくなりました。

さて今年には昨年よりはるかに雪が多くて、ヒュッテの北側は想像を超える雪の堆積量でした。母屋の屋根トタンも一枚めくれ、修繕しなければなりません。またトイレの庇の垂木が折れ、庇が下に垂れている状態です。更にヒュッテ前にかかる一番目の橋、仮に「一号桃源橋」(とうげんきょう)としよう。これの橋桁が落ちました。それからホースを渡している橋、仮に「夢の懸け橋」としよう。その橋のホースを受けている台木が傾いています。さらに上水道の配管の外れがあり、接続しなおさなければなりません。また炊事棟のシンクの窓ガラスがさらに割れました。母屋のベランダの手すりが雪の沈降力で倒れました。自然は厳しいですが、

第115号

2021.05.14 発行

(令和3年)

ユウパリコザクラの会

事務局(菊地)

〒069-0835

江別市文京台南町53-13

FAX 011-387-1385

携帯 080-6090-1839

E-mail

info@yuparikozakura.org

Website

http://yuparikozakura.org

ようこそ花の夕張岳へ



https://www.facebook.com/

yuparikozakura/

人間の自然に対する甘さも出たような気がしません。冬じまいをもう少し真面目にしなければなりません。

新規に炊事棟の暖炉の建設、下界の植物の種持ち込み防止用の足洗場の設置、大量に集積した薪原木の処理など、毎度ながら仕事は山ほど控えております。山の方では昨年できなかった木道の下界への運搬があります。これは会が外部に周知している事業なので、状況が許せば(コロナのこと)何としてもやらなければなりません。今季ヒュッテのオープンはどうなるかわかりませんが、管理人の配置が大きな課題となるのではと思っています。皆様出来る人は平日の管理人をお願いします。

今期は十一月から四月までヒュッテに行かなかった月はあります。多いときは四回も行った月があります。四月二十九日現在、林道第一ゲートから四キロまで車で走れるような感じです。ゴールデンウイークにはヒュッテまでは無理かと思えますが、今年には雪解けがかなり速いので、更に奥まで入れるのではないかと思います。ちなみに昨年は異常に雪がすくなかったためか、



3/7のヒュッテの様子

四月の末に林道の雪はなくなっていました。冒頭にも書きましたが、雪の重みや溶ける際に生じる沈降力などで建物などにも影響が出ます。冬の間のヒュッテの状況を確認して、小屋開き前に修繕の段取りや工数計算する為には、冬季でも毎月行くのは必要なことだと思います。最後になりますが、長年ユウパリコザクラの会に絶大なるご協力をいただいた、水尾清司(きよし)さんが二月二十日に肺がんで亡くなりました。水尾さんはパートナーの君尾さんと会発足当初からの会員で、特にヒュッテの管理に尽力をいただきました。二十周年記念誌に書きましたが、夕張岳ヒュッテの管理を無条件で受けたのも、水尾さんのヒュッテ管理の経験が後押しをしました。ビールを片手に持った和やかな遺影でした。河村さんと会って真夜中に厚いステーキでも焼いてビールを交わしていることでしょう。コロナの折葬儀は内内で行われました。会からは花を送りました。ご冥福をお祈りいたします。

山のトイレの会への寄稿文

今号は、掲載する記事ネタがあまりありませんでしたので、今年の1月に「山のトイレの会」の記念誌に寄稿させていただいた寄稿文を付録させていただきます。

昨年(2019年)の第1回パトロール写真

昨年の第1回パトロールは6月7日に行われました。昨年は積雪量が少なく、前岳下の雪溪トラバースの距離も長くなかったです。花もいくらか早かったようです。さて今年はどうなることでしょうか？
積雪量は昨年よりはかなり多いと思いますが、3月が比較的暖かく、雪解けのスピードも早いようです。今年の第1回パトロールについては、6月6日に行う予定で計画をしています。併せて登山道のロープ張り作業も行います。会員の皆様に後日にメールにてご案内の配信をする予定です。



天然記念物25周年記念ポスター
市内各所他に

先号でもお伝えしましたが、夕張岳の天然記念物指定25周年を記念して、ポスターを制作しました。一般向けと市内&近郊施設掲示向けの2種類を作成しています。

夕張市内の学校や公共施設など中心に掲示をお願いしています。

また、空知支庁の近郊の市町村（岩見沢市・南幌町・長沼町・栗山町・由仁町）の教育委員会を通して、小中学校への掲示もおねがいしました。普段目にしていない山への関心が少しでも強くなってくれればと思っています



市内&近郊向け



一般向け

「夕張岳の高山植物群落および蛇紋岩メランジュ帯」

夕張岳は夕張山地の南側に位置し、夕張市と高富良野町にまたがっています。夕張岳の高山植物群落は、蛇紋岩の成分である超塩基性の成分と結びついたきわめて希少な蛇紋岩変形植物、氷河期の遺存種など夕張岳固有あるいは特異的な分布を示す高山植物で特徴づけられます。

高山植物の組成はわずかな距離で変化し、北海道の山岳でみられる高山植物のほぼ全てがみられる。さらに夕張岳固有の植物が加わることで、他ではみられないほどの豊富で多様な種相を呈しています。

夕張岳を念一帯は、地下数十キロメートルの深さにあったカンラン岩に水が付け加わり上昇して形成された蛇紋岩のわが国最大の分布地域となっています。さらに、プレートの沈み込みを示す特徴的のり石として注目され、世界的にも稀な蛇紋岩メランジュが広く分布しています。

植物、植生のみならず地形や地質構造においても非常に貴重な学術上卓越した価値を有するものです。

未来へ残そう!
ふるさとの山

町並みは変わっても
わたしはいつまでも
ここにいます

今後のスケジュール（予定含む）

月	日	各行事内容
5	8日（土）	総会（夕張りすた）→中止
	15日（土）	自然保護連合代表者会議（エルプラザ）
	22日～30日（日）	小屋開け準備
6	6日（日）	第1回パトロール（ロープ張り）※予定
	12日（土）	ヒュッテ開き ※予定
	20日（日）	第2回パトロール ※予定
	26日・27日	登山道木道整理事業準備開始 ※予定
7	1日（木）	第3回パトロール（官民合同）※予定
	18日（日）	第4回パトロール ※予定
8	7日（土）	木道整理事業開始 ※予定
	22日（日）	第5回パトロール ※予定
9	26日（日）	第6回パトロール・木道整理事業終了
10	2日～31日（日）	小屋じまい&登山道笹狩り

※新型コロナウイルス関連の国や北海道などの緊急事態宣言や要請により、予定は変更や延期になる可能性があります。

今年度のヒュッテ宿泊営業について

2021年度の夕張岳ヒュッテの営業につきましては、現在の所対策を講じながら、管理人を配置して宿泊営業をしようと進めておりますが、この記事を書いている現在でも、大阪・東京・京都・兵庫などでは非常事態宣言が出ている状況で、変異株の要因による致死率の拡大など予断を許さない状況です。

山小屋のコロナの対策は、一般の宿泊施設と大きく異なり宿泊者本人に委ねなければならない事項も多く、営業を開始した際においても、いろいろと条件を付けてのものになるかと予想しています。

以下、一般的な山小屋での主な対策事項になります。

- ・インナーシュラフ等、ウエットティッシュの持参
- ・居室内でのマスクの装着
- ・受付時の検温
- ・個人毎の宿泊名簿作成
- ・居室の強制換気
- ・定員の制限、テント泊の奨励

5/20前後にはホームページに方針を掲載する予定です。しばらくお待ちください。



看板のイメージ図

は、本体制作費用の一部は助成の申請をしております、ほぼ設置工事費のみで設置ができるめどもついています。シーズン中には新しい看板が設置出来たらいいなと思っております。

また、国道452号線の鹿島眺望公園にはいくつかの記念碑がありますが、かつて炭鉱で栄えた大夕張の建物跡の碑であり、目の前に広がる自然環境関連の物はありません。ドライブルートとして人気もあるので、天然記念物指定の紹介などを記した看板を設置して、幅広い人に認知していただきたいと考えています。看板の設置費用については、

1996年6月に夕張岳が国の天然記念物指定を受けた指定名が「夕張岳の高山植物群落および蛇紋岩メランジュ帯です。天然記念物の指定基準のうち「植物」と「地質鉱物」の2つの要素が同時評価されました。双方の要素においても非常に貴重で学術上卓越した価値を有するものとの判定です。このように日本でも貴重な自然が残る夕張岳ではありますが、認知度的には高いとは言えない状況です。

鹿島眺望公園に夕張岳の看板を！

会費の継続納入・ご寄付
ありがとうございます！

夕張岳の自然に興味のある方、当会の活動に関心をお持ちの方は、ユウパニコザクラの会へ入会またはご寄付をよろしくお願い致します。

年会費 2,000円 家族会員 3,000円

名義：ユウパニコザクラの会

ゆうちょ口座：02780-9-43747

【お仕事の例】

- ・監視パトロール（道委託 / 森林管理署協定）
- ・ヒュッテ管理人・維持管理（夕張市委託）
- ・高山植物観察員 / 文化財・森林観察員
- ・各関係団体との交流 / 広報・庶務作業



夕張岳ヒュッテの維持管理
と炊事棟建設にご支援を！



昨年はヒュッテ営業自粛により、協力金としての計上は0円となりましたが、ヒュッテの募金箱などにたくさんの温かい寄付をいただきました。今年度は、延期したプロジェクトの遂行と天然記念物25周年の記念に残る行事が無事できるように、新型コロナウイルスの終息を願いたいと思っております。

名義：ユウパニコザクラの会

ゆうちょ口座：02780-9-43747

（ヒュッテ用口座はコザクラ口座に統一されました）

